

当院にて「エイコサノイド一斉測定 of 臨床研究への応用：健常人血漿・血清
を用いた基礎検討」にご参加頂いた方へ

【研究課題】

膵癌における脂質メディエーターについての検討(審査番号 11935)

【研究機関名及び本学の研究責任者氏名】

この研究が行われる研究機関と研究責任者は次に示すとおりです。

研究機関 東京大学医学部附属病院 消化器内科・検診部

研究責任者 中井 陽介 光学医療診療部 准教授

担当業務 研究統括・データ収集・匿名化・データ解析

【共同研究機関】

研究機関 株式会社島津製作所

研究責任者 早川 禎宏 GADC 部長

担当業務 脂質メディエーター測定、結果の検証

【研究期間】

承認後～2020年12月31日

【対象となる方】

東京大学医学部附属病院・検査部で「エイコサノイド一斉測定 of 臨床検査への応用：健常人血漿・血清を用いた基礎検討」への参加に同意され、血漿の保存を行った方を対象としています。

【研究の目的】

近年、膵癌は増加の一途をたどっており、我が国における部位別癌死亡の第4位を占めています。各種画像診断や治療法の進歩にも関わらず、膵癌の予後は依然不良です。その理由のひとつとして、外科手術の対象となる早い段階での診断が難しいことが挙げられます。現在、膵癌のスクリーニングとして腫瘍マーカーと呼ばれる血液検査や腹部エコーなどが行われていますが、いずれも早期診断に十分に貢献しているとは言い難い状況です。そのため低侵襲かつ費用対効果の高い有用なスクリーニング法の確立が求められています。

この研究では膵癌の患者さんと健常者の血中脂質メディエーターを測定することで、膵癌における脂質メディエーターの特徴的なパターンを認識し、膵癌診断における有用性を検討します。また膵癌の患者さんにおける血中脂質メディエーターと病気の進行度や治療成績との関連性を評価することを目的としています。

【研究の方法】

この研究は、東京大学医学部倫理委員会の承認を受け、東京大学医学部附属病院長の許可を受けて実施するものです。既に保管されている血液を用いて行う研究です。特に皆さんに新たにご負担いただくことはありません。

「エイコサノイド一斉測定 of 臨床検査への応用：健常人血漿・血清を用いた基礎検討」の研究にて採取した血液検体を用いて、株式会社島津製作所にて脂質メディエーターを測定します。このため、本研究のために新たに採血を受けて頂くことはありませんし、金

銭面で負担がかかることもありません。

【個人情報の保護】

本研究に用いる血液成分は、既に符号化により誰の資料（試料）等かが分からないようになっているため、個人情報は残っておりません。そのため、検討結果が流出しても個人情報の特定はできません。この研究のためにご自分の血液検体を使用して欲しくない場合は下記の連絡先まで 2020 年 6 月 30 日までにご連絡ください。ご連絡を頂かなかった場合、ご了承頂いたものとさせていただきます。

【研究結果の公表】

研究の成果は、あなたの氏名等の個人情報が明らかにならないようにした上で、学会発表や学術雑誌及びデータベース上で公表します。
血液検体は符号化により、既に誰のものか特定できないようになっているため、解析結果をあなたに個別にお伝えすること（開示）はできません。

【その他】

この研究に必要な費用は、すべて研究費でまかなうため、あなたにご負担を求めることはありません。この研究に関わる研究者は、企業等との利害関係のために本研究の実施方法や研究成果が歪められることのないよう、利益相反ガイドラインに基づき、利益相反関係を管理されております。この研究に関わる研究者のうち 1 名が株式会社島津製作所の出資する社会連携講座に属していますが、研究の実施や報告の際に株式会社島津製作所に都合のよい成績となるように意図的に導いたりすることはありません。

ご意見、ご質問等がございましたら、お気軽に下記までお寄せください。

2020 年 2 月 10 日

【連絡先】

研究責任者：中井 陽介

連絡担当者：高原 楠昊

〒113-0033 東京都文京区本郷 7-3-1

東京大学医学部附属病院・消化器内科

Tel: 03-5800-8812 (内線 33070) Fax: 03-5800-8812